

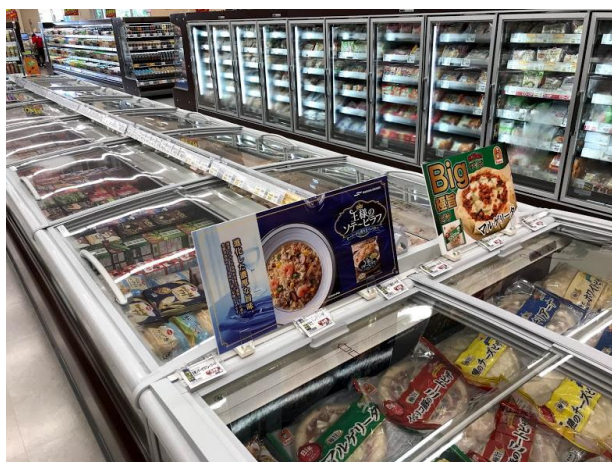
環境協定締結事業所におけるこの1年間の取組みの成果

事業所名	福井県民生活協同組合
代表者	理事長 竹生 正人
所在地	福井市開発5丁目1603番地
協定期間	平成30年11月1日～令和元年10月31日 (初回締結日 平成19年11月1日)

1 取組み内容と成果

- (1) 2030年度までにCO₂を40%削減する総量規制の計画を策定しました。
(計画の開始年度は2021年度からですが、取り組めるところから取り組んでいきます。)
- (2) 県内での小水力発電所の開発に向けた調査研究を進めました。
- (3) 店舗ハーツの古紙や廃食油の回収拠点「リサイクルステーション」では、2018年度は、1,300tを超える古紙と1.6万klの廃食油の回収を行い、資源の循環につなげました。また、紙・プラスチックのリサイクルの拠点「エコセンター」では、古紙を中心に、2,680tの古紙の一次加工を行い、古紙のリサイクルを進めました。また、海洋プラスチック問題の学習会を地域で行いました。
- (4) エシカル消費については、6月と10月をエシカル消費月間と位置づけ、エシカル消費の推進を行いました。また、SDGsの県内での普及のために、SDGsゲームの開催や学習会の実施など、県民に向けた取り組みを進めました。
- (5) 情報誌「がんばらにゃ」で「LOVE・アース・ふくい」のロゴを掲載し、県民への啓発を進めました。

2 活動の取組み事例



扉付の冷気の逃げないショーケース



店舗でのエシカル消費商品の普及



新人教育でのSDGs研修